

## 8 ごみを減らす工夫



ごみは、残ったもの不要になったものが主なものです。始めから、ごみになることが分っているものも少なくないようです。

ごみ処理に青梅市では、1トンで約5万円もかかっている計算になります。

生ごみは、水切りしないで捨てる

と重量・体積が増え、運搬や焼却に余分なお金がかかります。

中学生できる、ごみを少なくする方法を考えてみましょう。

実行できるものはいくつあるでしょう。

学校でも、こんなことをしています。再生できない紙類の焼却、乾電池の回収、プールの水は、中和剤とともに流す、合成洗剤の使用をやめ、せっけんに切り替えるなどです。給食センターの食器洗浄は全て、環境にやさしいせっけんを使用しています。

青梅市は、資源回収、生ごみ処理機器、ごみ焼却機器などに報奨金や助成金を出すなどして、環境問題に力を注いでいます。

